



No.164
平成31年3月1日

議会広報



- ◆全議員が一般質問……P2～11
- ◆抗議要請(全議員要請)……P13
- ◆議会傍聴しました……P14
- ◆私たちの未来……P17



東保育所



中央保育所

議会広報
いえもん

第164号
平成31年3月1日

2019年 3月 No.164

議会広報 **いえもん** 18

題字提供はこの方



(方言: わーじゅはちやんどー。訳: 私が書きました。)

題字執筆者紹介

内間 京子さん
(大正15年12月7日生まれ93歳)
(川平区(屋号: サンドウヤマ))
(ふさと苑にて)

若い頃は葉たばこ農家として畑仕事に精を出していました。後継者に経営を移した後も手伝いは欠かさなかった働きものです。現在はディサービスを利用されています。歌が大好きでふさと苑の「我楽多合唱団」のメインボーカルとして合唱団をけん引しています。大きな声で歌うことが大好きなおばーです。

傍聴席へどうぞ

傍聴を希望される方は、お気軽に
議会事務局までお問い合わせください。

TEL 0980-49-2924(直通)



3月定例会予定

**3月7日(木)～
午前10時～**

編集後記



村民へ呼びかける島袋勉委員長

去る12月定例会では、村議会では、初めてとなる議長を含む全議員が一般質問を行いました。これを機になお一層、村民の皆様に議会に関心をもってもらいたいと思います。また、広報特別委員会の島袋勉委員長が村内放送で定例会傍聴の呼びかけを行いました。

これからも広報誌を通して、議会の活動等を掲載していきます。皆様方からの情報提供をよろしくお願ひします。

伊江村議会事務局 蔵下 慎

※今回は「ワッタウムイ」はお休みしました。

問
水道事業の実績と
1世帯当たりの月平均使
用料金は。

8年間計画で概算事業費は約70億余りを予定している。

問 現在の宿泊観光客
客把握はできてい
るか。

協議会等と、宿泊型・滞在型観光について検討されたことはあるか。



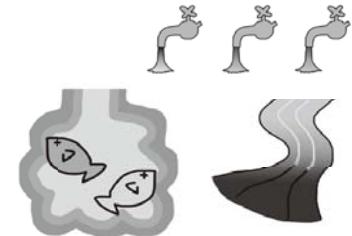
▲日立製作所野球部伊江島キャンプ(少年野球教室)

**宿泊型・滞在型の
観光客誘致を**

村長／伊江村観光振興基本計画に基づき、
関係機関と連携を図り取り組んでいます。

問 現在の宿泊観光客把握はできてい

問 村觀光振興推進協議会等と、宿泊



問 伊江港後背地の1万人を誘客する目標を推進したい。
答 次年度に、ハイバスカス祭りの検討をしている。又は、くじベントの検討はできないか。
ビスカス祭りの検討をしている。又は、くじベントの検討はできないか。
では、観光誘客に繋がるイベントの支援を考えている。

特産品の販売促進と創出支援を



袋 勉 議員

問 伊江村にはさまざまな特産品があるが、その創出や生産に対する支援策が乏しいと思う。特産品の販売促進と地域経済の活性化を図るには伊江村特産品推進協議会を設置し特産品に関する条例の制定はできないか。

答 特定の商品のみを限定して条例化している自治体はあるが、本村は食品から加工

問 品まで多種多様にわたる特産品が存在する為、個々の商品を条例化することはそぐわないことから、現時点では考えていらない。

答 新たな特産品の創出や既存の特產品を生産する機械器具等の開発経費に補助はできないか。

問 開発メニューの内容や規模によつては、農産物食品加工セ

來す状況である。B&G
海洋センターの改築計画
はあるか。

問 合宿施設建設の進捗状況は。

問 を統合した施設計画はできないか

答 海洋センターと合宿施設の統合については、施設の相乗効果や管理運営の効率化の面からメリットも想定されるが、それぞれの補助金の担当省庁が異なることや、施設を統合した場合にその施設規模を満たせる用地の確保が困難である。多角的な面から施設整備の検討を継続し、事業計画が推進できるよう関係機関との調整を図つていく。

ンター内にある機械器具等を使用して製造することも可能である。それらの活用も検討して、開発にかかる負担軽減を図つてもらいたい。また、機械器具の購入や開発にかかる経費などについては、

役場や商工会で各種補助金制度等についての相談を行つてゐる。

※一般質問の詳しい内容については、HPの議事録をご覧ください。

問
コンベンション構想が
着々と進み村内外から注
目されているが、現計画
の土地取得は困難で別の
場所に移して整備を図る
という計画があると聞い
た。今後の陸上競技場整
備計画はどうなつていろ
か。

答　野球場建設に伴う用地買収を実施したが、野球場整備に関する用地のみの補助事業は存続の予定ではあります。しかし、現段階で陸上競技場整備の建設場所については未定であり再度検討して対応したが、地権者の同意が得られず現計画場所を断念した。

答 他の施設整備について、B&G 海洋センターが老朽化に伴い雨漏り等があり改築が急がれている。



▲大会や合宿が期待される野球場



▲当初陸上競技場計画予定地

答　野球場建設に伴う用地買収を実施したが、野球場整備に関する用地のみの補助事業は存続の予定ではあります。しかし、現段階で陸上競技場整備の建設場所については未定であり再度検討して対応したが、地権者の同意が得られず現計画場所を断念した。

答 他の施設整備について、B&G 海洋センターが老朽化に伴い雨漏り等があり改築が急がれている。
そこで、陸上競技場予定地だった一部にB&G 海洋センター及びサブグラウンドを整備することを計画しており、今後実施に向けて国と協議を進めていく予定。

▲大会や合宿が期待される野球場

▲当初陸

答　野球場建設に伴う用地買収を実施したが、野球場整備に関する用地のみの補助事業は存続の予定ではあります。しかし、現段階で陸上競技場整備の建設場所については未定であり再度検討して対応したが、地権者の同意が得られず現計画場所を断念した。

答 他の施設整備について、B&G 海洋センターが老朽化に伴い雨漏り等があり改築が急がれている。

▲大会や合宿が期待される野球場

▲当初陸

問 フエリーの周年
5 航海可能性調査について
はこれまで蓄積されたデータ(乗船客数、必要経費等)を分析し、
航海運航における課題を洗い出し、シミュレー
ーションを行えば外部委託に頼らずとも村内部において運航の可否が判断で
きたのではないか。村当局の分析やシミュレー
ーションによる各種積算能
力が劣っているのか。

答 えて業務委託した理由を伺いたい。

フェリーの周年
は、これまでにも多くの議員から一般質問を受けており、村としても各課横断的な検討会を設置して調査・研究し担当部署からも報告は受けている。公営企業における収支をもって、独立採算で基本は黒字経営でフェリーを安定的に運航していく事

ターミナル脇の大型バースペースを含め487台が確認された。今回建設される立体駐車場は、381台と、不足が予想されるが、村としてどのような対応を考えているのか。

またマラソン・ゆり祭り等来島客が多く見込まれる時期の対応や車検切られの放置車両の対策について伺いたい。

の利用調査においても、445台の希望があり、不足することは明白である。不足分解消の為、新たな駐車場整備と県有地（伊江貨物の北側）の一時利用を認めていただくよう県へお願いしている。今後沖縄県・本部町と協議していく事になるが、駐車を希望している利用台数についてもしっかりと要請していきたい。マラソン・ゆり祭り等多くの



▲本部港ターミナル付近の駐車車両

※一般質問の詳しい内容については、HPの議事録をご覧ください。

**本部港立体駐車場
完成以降の対応**

本部港における駐車場利用実態を調査する為、現地調査を行った。結果、本部港における駐車場利用実態を調査する為、現地調査を行った。

答 現在の利用状況については村としても460台から480台と把握している。今回

人々が訪れる場合には本部町港湾管理事務所と協議し、これまで通り港内を一時利用できるよう調整したい。
また車検切れ放置車両についても、広報誌「防災無線などを通して徹底周知を計りたい。

者が伊江村船舶運航事業者として責務であると考えて、報告も勘案しつつ、第3回に周年5航海について、その收支を見て判断して、その可否を決定したいという考え方から委託したのは担当部署のである。

また今回質問のあつた職員のスキルアップ・資質、そして経費の節減には、しっかりと役場全体で取り組んでいきたい。

12月定例会一般質問
来年4月より運用を開始する野球場建設も順調に進捗しているものと思慮しているが、村内外の多くの方々に施設を利用していくたまに施設を利用していただけるよう、伊江村ホームページに総合運動公園窓口を開設し、施設の紹介や予約状況だけではなく、船舶紹介及び予約、宿泊施設、飲食業などの関連を統一することで、村外利用者の利便性向上につながるのではないか。

問 他球場の視察を行った結果はどうか。
答 計画されたが、その後の実施状況と7月、9月の人工芝の温度測定結果はどうか。

スポーツコンベンションによる地域活性化と施設の有効利用及び施設について

内閣 広樹 議員

教育行政課長／村内外の利用者へ利便性の向上が図れるよう構築したい

問

答

施設のインター

用を開始する野球場建設も順調に進捗しているものと思慮しているが、村内外の多くの方々に施設を利用していただけるよう、伊江村ホーム

ページに総合運動公園窓口を開設し、施設の紹介や予約状況だけではなく、船舶紹介及び予約、宿泊施設、飲食業などの関連を統一することで、村外利用者の利便性向上につながるのではないか。

伊江村野球場測定結果

種類	人工芝	天然芝
捲縮型(※)	直毛型	
温度	56.7度	63.9度
天然芝との差	11.4度	18.6度

※捲縮(けんしゅく)…纖維が縮れていること。

答 千葉県や埼玉県の3球場を視察した。市職員(千葉)によると、これまで人工芝について苦情等も特になく、利用者からの評価はとても高いと説明された。

温度測定について測定方法は、今回採用した捲縮型人工芝と直毛型人工芝と天然芝の3種類を現在建設中の伊江村野球場において8月に2日間実施した(測定時の外気温は31.4度)。図の結果により捲縮型人工芝のはうが直毛型人工芝よりも温度抑制に効果があると出た。

沖縄振興特別推進交付金(一括交付金)による老朽化した、牛舎、作業場、倉庫等のトタン屋根改修支援ができないか

問 去つた9月30日に沖縄を直撃した台風24号は、民家や倉庫等に大きな被害をもたらした状況が散見されたのは、施設の老朽化によるものだと思われる。

今後も想定される自然災害の2次被害を防ぐためにも、改修費支援がないか伺いたい。

答 今年は相次ぐ大型台風の襲来で、本村も各種産業において甚大な被害が確認されたが、沖縄振興特別推進交付金(一括交付金)の対象となる事業は「沖縄振興に資する事業等」であり、沖縄の自立・戦略的発展に資するものである。個人や法人の資産を形成する事業等は、原則交付金を充てられない事業であり、沖縄振興特別推進交付金(一括交付金)においての改修支援は対象外となる。

問 新聞報道に「公的補助絶えヘリ断念」の見出しで「MESHサポート資金難の為ヘリによる救急搬送を終え、11月1日から飛行機での救命活動に事業を移行する」とあつた。

平成29年2度、MESHサポートへの運航支援について一般質問をしましたが、今回のヘリ事業の撤退は残念である。あれ

から約15ヶ月が経過したが、先日の北部広域市町村圏事務組合での協議に進展がなかったものだと推測される。北部広域市町村圏事務組合での協議内容は、

答 救急搬送事業の今後にについて、MESHサポートへの支援も含め意見交換会を行つた。これまで実施してきた「多目的ヘリ運航事業」の翌年度以降の北

部連携促進特別振興事業での事業採択に向けて取り組む状況になりつつあるが、事業主体や費用負担などいくつかの課題等について議論する必要があるとして、次の会議で最終結論を出すことになつている。

MESHサポートへの運航支援



村長／必要性を感じているが、関係機関と意見交換をしていきたい

「収入保険」の保険料掛金助成を

村長／円滑な加入や効果が発揮できるように、農家や各団体と一緒に検討していきたい

問 平成31年1月から沖縄県農業共済による農業經營全体(青色申告書)を対象とした「収入保険」が始まる。

答 災害対策等としては農業者自らが不測の事態に備え、農業保険料への助成はできな

いか伺いたい。

例え各団体に、たばこのならJ-Tの原料本部、花なら太陽の花、農協の園芸生産組合の部会、その中から農家の掛け金にについての助成があれば、所得の安定や青色申告の推進を図る観点からも、行政として一緒に議論する中で可能性も十分あると思っている。

答 MESHサポートがヘリ搬送体制は北部へのドクターヘリ、あるいは灾害ヘリの導入までの期間が必要だと考えている。

問 伊江村として今後の方針は、北部地域におけるヘリによる救急搬送体制は北部へのドクターヘリ、あるいは灾害ヘリの導入までの期間が必要だと考えている。

答 伊江村として今後の方針は、北部地域におけるヘリによる救急搬送体制は北部へのドクターヘリ、あるいは灾害ヘリの導入までの期間が必要だと考えている。

答 伊江村として今後の方針は、北部地域におけるヘリによる救急搬送体制は北部へのドクターヘリ、あるいは灾害ヘリの導入までの期間が必要だと考えている。

答 伊江村として今後の方針は、北部地域におけるヘリによる救急搬送体制は北部へのドクターヘリ、あるいは灾害ヘリの導入までの期間が必要だと考えている。

答 伊江村として今後の方針は、北部地域におけるヘリによる救急搬送体制は北部へのドクターヘリ、あるいは灾害ヘリの導入までの期間が必要だと考えている。

答 伊江村として今後の方針は、北部地域におけるヘリによる救急搬送体制は北部へのドクターヘリ、あるいは灾害ヘリの導入までの期間が必要だと考えている。

答 伊江村として今後の方針は、北部地域におけるヘリによる救急搬送体制は北部へのドクターヘリ、あるいは灾害ヘリの導入までの期間が必要だと考えている。

問 能強化に断固として反対してきたにも関わらず、M-1オスプレイ、F-15Bステルス戦闘機、CH-53大型輸送ヘリ、さらに米空軍のCV-22オスプレイも飛来予定との話を聞き、地域住民を始め、村民を脅かし騒音被害が増すばかりである。次について問う。

する測定器に、真誠公民館・西崎公民館の2ヶ所である。他市町村の飛行場周辺の設置状況は、合計で41局ありそのうち32局が電話回線により測定本部とオンライン化されている。嘉手納町は独自で測定器を設置しており、瞬時にデータ化され騒音の状況が分かるところである。データの収集がいち早く確認できることによって、村独自で騒音測定器を設置することせず考えてないか。



▲既存の騒音測定器



▲着陸態勢のF-35B戦闘機

A portrait of a man with glasses and a suit, looking slightly to the side. The background is light blue with white text overlay.

渡久地 政雄 議員

問 以後の訓練が激しくなることが予想されるが、西崎の測定器があり、月縮めのデータは議員に提出している。既存の設置場所が適切な場所であるのか再度検証するとともに、迅速かつ適正な運用が図れるよう防衛局と連携し対応したい。

答 沖縄防衛局が設置している真謝、西崎の測定器があり、月縮めのデータは議員に提出している。既存の設置場所が適切な場所であるのか再度検証するとともに、迅速かつ適正な運用が図れるよう防衛局と連携し対応したい。

問 真謝区・西崎区へ「防音のためのアンケート調査」を実施しているが、アンケート内容と結果は

A photograph capturing a small, dark aircraft in flight against a clear, light-colored sky. The aircraft is positioned in the upper left quadrant of the frame. In the lower right quadrant, a tall, dark-colored control tower or building is visible, featuring a prominent antenna or mast at its peak. The horizon line is visible at the bottom of the image.

機

村政の ここを問う！

F-35Bステルス 戦闘機の 本格運用 に関する諸問題



名 嘉 實 議員

ような負担軽減策があるか第一に考えたい

機が村には何の連絡もな
く伊江島に初飛来し、翌
5日から本格的な離着陸
訓練が始まった。その日
は3機ずつ2回に分けて
夜間まで訓練が行われ
た。

牛舎の上を自由に飛び回り、オスプレイの訓練が開始された後、乳牛の異常分娩や母牛の死亡が続いた酪農家は、その原因が不明ということで何の補償もなく、とうとう廃業に追い込まれた。基地に隣接する住民は、さらに今回のような訓練が日常的に行われた場合の肉

答 両区民の皆さんには大変、心苦し
く思つておひ、この度のF-15Bの訓練実施に伴
う負担について、どのように軽減策があるかを第
一に考えてまいりたい。

い。把握に努めてまいりた
問 5日の騒音測定 結果の速報値を公
表しない沖縄防衛局の態
度について。

▲爆音を轟かせるF-35B戦闘機（灯台付近）

6日の新聞は、「普天
体的・精神的な悪影響と
繁殖牛の異常分娩や受胎
率が悪化しないか、墜落
はしないかなどの不安に
包まれている。

問 F-1 35 Bの訓練
内容も訓練開始日
時も知らせないままの米
軍の訓練強行は。

答 測定データの早めの公表を求めているところであり、中嶋局長への要請の際にも再度、情報提供を求めたところ、14日に測定結果が

早嶋と再び

訓練計画の見直しと基地機能強化に 断固反対

12月26日 沖縄防衛局・外務省沖縄事務所へ要請行動
(全議員)

最新鋭ステルス戦闘機F-35B及びオスプレイ等の訓練計画の見直しと基地機能強化に断固反対する意見書

米海兵隊岩国基地に配備された最新鋭ステルス戦闘機F-35Bの訓練を伊江島補助飛行場で行うことを計画し、強襲揚陸艦の飛行甲板を模したLHDデッキ改修工事を着工した。

伊江村議会においては、平成27年3月20日に「F-35B 戦闘機訓練計画及びLHD模擬デッキ改良強化と関連施設設置工事に断固反対する意見書」を全会一致で可決したにも関わらず、米軍は村に対し、具体的な工事概要や訓練計画の説明がないまま強行に工事を進め、11月20日に工事を完了したとの報告があった。伊江村民並びに住民を代表すべき議会を軽視するものであり強い憤りを感じる。

12月4日午後2時40分頃にはF-35B 戦闘機2機が伊江島補助飛行場上空に飛来し、輸送機C-130によるパラシュート降下訓練が実施された。翌日5日には同F-35Bが爆音を轟かせ、正午すぎから午後9時前まで断続的な離着陸訓練を繰り返し、地域住民や村民を脅かしている。また、F-35Bの訓練計画が明らかにされないまま、連日にわたり訓練が実施されていることは極めて遺憾である。

今後は空軍のCV-22オスプレイによる訓練も想定され、近隣市町村住民への騒音被害や不安を与え、北部地域の教育や観光にも大きな影響を及ぼすものと危惧される。

伊江村議会においては、パラシュート降下事故や緊急着陸等の相次ぐ米軍事故に対し、これまで再三再四、関係機関へ強く要請を行ってきた。更には、基地の負担軽減を実施し、これ以上の機能強化をやめるよう求めてきたが一向に改善されず、伊江島補助飛行場を抱える本村にとって常に危険と隣り合わせの生活を余儀なくされ、村民の不安と恐怖は極限に達している。これ以上の基地機能強化は断じて許されるものではない。

よって、伊江村議会は村民の生命や財産、安全及び平穏な生活を守る立場から米軍及び関係機関に対し、訓練計画の見直しと基地機能強化に断固反対し抗議する。

記

1. 伊江島補助飛行場における訓練計画(時間)を抜本的に見直すこと。
2. 伊江島補助飛行場における訓練時の飛行経路を徹底遵守すること。
3. 伊江島補助飛行場における訓練時の騒音測定結果を速やかに情報提供すること。
4. 伊江島補助飛行場における訓練計画の事前開示をすること。
5. これ以上の機能強化をやめること。

以上、地方自治法第99条の規定により、意見書を提出する。

平成30年12月21日
沖縄県国頭郡伊江村議会

あて先

内閣総理大臣、外務大臣、防衛大臣、内閣官房長官、沖縄及び北方対策担当大臣
外務省沖縄特命全権大使、沖縄防衛局長



▲外務省沖縄事務所にて意見書を読み上げる



▲沖縄防衛局へ意見書を受け渡す

平成30年第10回伊江村議会定例会(開会日:12月19日~12月21日)

議案	件名	議結
報告	伊江村総合運動公園野球場整備工事(土木H29国債)の専決処分の報告	報告
認定	村道の路線認定	認定
議案	平成30年度伊江村一般会計補正予算(第4号)	可決
/	平成30年度伊江村診療所特別会計補正予算(第3号)	/
/	平成30年度伊江村国民健康保険特別会計補正予算(第3号)	/
/	平成30年度伊江村後期高齢者医療特別会計補正予算(第3号)	/
/	平成30年度伊江村船舶運航事業会計補正予算(第1号)	/
/	伊江村職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定	/
/	伊江村堆肥センターの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定	/
/	伊江村重度心身障害者(児)医療費助成に関する条例の一部を改正する条例の制定	/
/	伊江村船舶運航事業条例の一部を改正する条例の制定	/
/	沖縄県消防通信指令施設運営協議会規約の変更	/
意見書案	最新鋭ステルス戦闘機F-35B及びオスプレイ等の訓練計画の見直しと基地機能強化に断固反対する意見書(案)	/
決議案	最新鋭ステルス戦闘機F-35B及びオスプレイ等の訓練計画の見直しと基地機能強化に断固反対する抗議決議(案)	/

平成31年第1回伊江村議会臨時会(開会日:1月28日)

議案	件名	議結
報告	団体営農地保全整備事業(東江上第1地区)整備工事の専決処分の報告	報告
議案	村営東江上第3地区土地改良事業の施行	可決
/	伊江島ハイビスカス園等整備工事(建築)の請負契約の変更	/
/	伊江島ハイビスカス園等整備工事(土木)の請負契約の変更	/
/	伊江中学校学習用備品(PC等)の購入契約	/
/	村立幼稚園増改築整備工事(建築)の請負契約の変更	/
/	平成30年度伊江村一般会計補正予算(第5号)	/

議員としての資質向上をめざす
新人議員研修会

1/31 沖縄県内の町村議会議員の新人議員が一堂に会し行われた。県町村議会議長会事務局長の石垣安委氏による「定例会の運営・一般質問・議員の心構え」についての講演を拝聴した。議会の流れ、一般質問の事例を交えながらの議会活動や議員としての資質向上に活かしたい。

議員としての資質向上を目指す
新人議員研修会

1/31 並里晴男議員・虻江修議員

1/30 議長を補佐して議会運営にあたる
町村議会副議長研修会

1/30 鹿里敏郎副議長

副議長は、普段から議長を補佐して議会運営にあたり、また議長に事故が生じた場合は、議長の職務をとらなければならない。その職責を全うしていくために、県内町村議会の副議長研修・交流の場を設け情報交換会を行った。県町村議会事務局職員による「副議長の地位と役割について」参考事例等を交えながら講義が行われた。

研修

離島医療の現状と課題

2/14 沖縄県離島振興市町村議会
議長会研修会(那覇市・自治会館)

全議員

離島医療の現状と課題について語る崎原氏

熱心に聞き入る議員の皆さん

報告

南風原町議会で勉強会

2/15 南風原町議会「議会基本条例勉強会」及び議場視察

(南風原町議場)全議員

南風原町議会は、「開かれた議会を目指すために平成25年に議会基本条例が制定された。その内容は、議会中継の強化や住民への議会報告会の開催を義務化している。本勉強会では、議員から活発な質疑等がなされ、本村出身の南風原町議会の知念富信議長に回答いただき、有意義な勉強会になった。

▼南風原町議会議長を囲んで
(南風原町議会議場)

政治ジャーナリストが語る安倍政権

2/15 町村議会議員・事務局職員研修会

(南風原町中央公民館)全議員

首相官邸記者クラブの首相番記者を始め40年以上永田町や霞ヶ関で政治を見続けた政治ジャーナリストの泉宏(いすみひろし)氏による講演があった。泉氏は、政治の裏話や安倍政権の今後の展望等を自身の経験や財政界との交流関係の興味深い話があり、出席した議員たちも熱心に聞き入っていた。

議会を傍聴しました



第10回定例会(平成30年12月19日・20日)

では、伊江小学校・西小学校6年生、中学校3年生、婦人会の皆さんが議会を傍聴しました。

その中から中学校3年生の感想を一部紹介します。



▲熱心に聞き入る伊江中3年生

- 伊江中3年 赤嶺 優奈(あかみね ゆな)
「どんな課題があるのか学ぶ機会になった」
村民のために、1つの質問に対して、時間をかけてじっくりと話し合いをしていましたが印象的でした。質問の内容については、少し難しかつたけど、島の課題などを学ぶ良い機会になった。
- 伊江中3年 内間 藍(うちま あい)
「議会は、思ったよりリラックスしたムードだった」
議会を初めて見て、もっと怖そうな雰囲気の中でやるのかと思ったけど、議員の皆様は、リラックスしたムードで驚いた。島の活性化のために話し合う様子が見れて良かった。
- 伊江中3年 内間 翔大(うちま しょうた)
「議会傍聴をして」
1つの質問に対して、とてもていねいに時間をかけて議論していると感じた。
- 伊江中3年 大城 緋乃(おおしろ ひの)
「島を良くしようという思いが強く感じた」
村民から選挙で選ばれた議員の皆さんのが堂々と自分の意見を発言していること。また、島をよく観察して良くしようという考えが私達より強いなと感じた。

私たちの未来

もうすぐ卒業する伊江中3年生に
将来の伊江島について聞いてみました。



島袋 愛彩(しまぶくろ まなさ)
(西江前区)

☆将来こんな伊江島にしたい☆
私は、今まで地域の人達に支えられてきたので、将来は「伊江島に住んでよかったな」と思えるような笑顔あふれる島にしたいです。そして、伊江島の魅力ある「自然」をより多くの人に伝えていきたいです。

★将来の夢★

観光立県沖縄を支える通訳の仕事



大城 凪海(おおしろ なぎ)
(西江前区)

☆将来こんな伊江島にしたい☆
伊江島は観光業がすごいので、伊江島が有名になるように進学先で宣伝して観光客を増やしたいです。これまで支えてくれた伊江島に感謝して何かしら役に立つようこれからも頑張りたいです。

★将来の夢★

将来の夢はまだ見つけていませんが、これから進学する高校や大学で学ぶ多くの事を通し、全力で打ち込める「夢」を見つけていきたいと思います。



知念 航哉(ちねん こうや)
(西江上区)

☆将来こんな伊江島にしたい☆
伊江島の強みである観光や、美しい自然を国内外にアピールし、外国人観光客を増やし、国際的な島にしたい。

★将来の夢★

IT企業の社長(楽天のようなネットを介したショッピング会社)、月に行くこと。



照屋 美(てるや あおい)
(西崎区)

☆将来こんな伊江島にしたい☆
地区大会や県大会が今まで以上に伊江島で開催され、村の活性化につなげられたら良いと思います。

★将来の夢★

私の将来の夢は柔道整復師の資格を取り、ケガなどで困っている人の手助けをしたいです。



照屋 姫香(てるや ひめか)
(西江前区)

☆将来こんな伊江島にしたい☆
私は、将来誰が来ても伊江島に来て良かったと思えるような島にしたいです。将来は、今より観光客や民泊などが増えると思います。だから島の明るさをもっと出して、伊江島に来てくれた人に幸せを与えていきたいです。

★将来の夢★

私の将来の夢は、整体師になることです。整体師になることで、相手の心を気持ちよくし、「ありがとうございます」と言われる仕事だからです。



並里 雄輔(なみざと ゆうすけ)
(西江前区)

☆将来こんな伊江島にしたい☆
農業の盛んな伊江島ならではの農作物を作って、伊江島の特産品をもっと増やし、農業がさらに盛んになってほしいと思います。

★将来の夢★

今はまだ具体的には決まっていませんが、高校進学で多くの人の出会いの中で、また、大学在学中に、専門的知識を身につけ、将来に向かって進む夢を見つけていきたいと思います。

議会の活動

平成30年 12月

- 1日:伊江小学校学習発表会(校区議員)
- 2日:西小学校学習発表会(校区議員)
- 3日:町村議会議長会定例役員会(議長・島袋義範議員)那霸市
- 4日:葉タバコ振興会総会(議長)
- 7日:北部議会議長会第3回定例総会(議長)名護市
:製糖火入れ式(議長代理:経済・公営企業常任委員長)
:伊江村和牛改良組合総会(議長代理:経済・公営企業常任委員長)
- 8日:平成30年度伊江村功労表彰式及び祝賀会(全議員)
- 9日:イメージマチューバンジャまつり2018(全議員)
- 10日:総務常任委員会(総務常任委員・議長)
- 11日:村観光振興連絡協議会(議長)
- 13日:全員協議会(全議員)
- 14日:議会運営委員会(議会運営委員・議長)
- 15日:北部広域スポーツ振興連携協定式(議長)名護市
:ハイビスカスカップ小中学生ゴルフ大会前夜祭(議長)
- 16日:ハイビスカスカップ小中学生ゴルフ大会(議長)
- 17日:LHDデッキ現場確認(全議員)
- 19日~21日:第10回伊江村議会定例会(全議員)
- 21日:村福祉団体交流忘年会(議長)
:離島体験報告会(村長へ提言)
- 26日:沖縄防衛局・外務省沖縄事務所へ要請行動(全議員)
:嘉手納町、那霸市

平成31年 1月

- 4日:平成31年度成人式(全議員)
:新年交歓会(全議員)
- 8日:伊江島観光協会新年会(議長)
- 11日:平成31年JAおきなわ北部地区「新春の集い」(議長)名護市
- 12日:第17回少年野球伊江島交流大会(議長)
- 13日:消防出初式(全議員)
- 15日:初セリ(全議員)
:国・県出先機関及び関係団体等と北部市町村との「新年会」(議長・副議長)名護市
:北部広域市町村圏事務組合臨時会(議長)名護市
- 23日:青森県南部町議会(18名)視察受入(議長)村内
- 25日:クルーズ船受入に伴うシンポジウム(一部議員)名護市
- 26日:西小学校創立60周年記念式典・祝賀会(全議員)
- 28日:第1回伊江村議会臨時会(全議員)、ふれあい給食(全議員)
- 30日:県町村議会副議長研修会(副議長)那霸市
- 31日:新人議員研修会(並里議員・虻江議員)
:奄美・やんばる広域圏事務組合総会(議長)名護市



▲平成31年 消防出初式



▲県町村議長会総会であいさつする渡久地議長

2月

- 3日:学力向上推進実践報告会・子ども会発表会(全議員)
- 5日:全員協議会(全議員)
- 9日:第12回日本ハイビスカス協会総会(議長)
- 12日:名護市議会報告会視察(議長)名護市
- 13日:町村議会議長会定例理事会(議長)那霸市、第48回町村議会議長会定期総会(議長)那霸市
- 14日:県離島振興市町村議会議長会定期総会(議長)・議員研修会(全議員)那霸市
- 15日:南風原町議会基本条例勉強会(全議員)南風原町
:町村議会議員・職員研修会(全議員)南風原町
- 16日:伊江村健康福祉まつり(全議員)
- 21日:県町村会70周年記念祝賀会(議長)那霸市
- 22日:広報委員会
- 22日~24日:伊江島物産フェア激励(議長)東京都豊島区
- 27日:議会運営委員会(議会運営委員・議長)、全員協議会(全議員)、議員村内研修会(全議員)



▲子ども会発表会
(西江前子ども会)